

令和6年度橋梁点検結果(32橋)

橋梁名	路線名	架設年度	橋長 (m)	幅員 (m)	健全性	備考
					判定区分	
大竹港線1号橋	大竹港線	1955	4.00	9.30	Ⅱ	
小方20号線1号橋	小方20号線	2001	12.50	16.00	Ⅰ	
玖波30号線2号橋	玖波30号線	1973	12.50	4.40	Ⅲ	
玖波32号線1号橋	玖波32号線	1970	6.00	5.00	Ⅰ	
新町橋	飛石黒川線	1970	18.80	4.94	Ⅱ	
湯舟橋	黒川湯舟線	1948	15.60	7.00	Ⅱ	
登里橋	小栗林後原線	1971	25.80	4.70	Ⅱ	
下黒川橋	黒川7号線	1968	18.20	6.80	Ⅱ	
川本橋	玖波21号線	1967	25.20	5.60	Ⅱ	
玖波30号線1号橋	玖波30号線	1973	27.60	4.80	Ⅱ	
八丁川橋	八丁2号線	1980	25.00	6.62	Ⅱ	
大屈橋	大栗林小栗林1号線	1935	27.00	4.40	Ⅱ	
飯谷橋	前飯谷1号線	1988	23.50	6.70	Ⅱ	
玖波9号線1号橋	玖波9号線	1985	66.10	7.20	Ⅰ	
神田橋	玖波9号線	1990	40.10	7.10	Ⅱ	
小島橋	東栄6号線	1991	95.00	4.40	Ⅱ	
向田橋	玖波中学校線	1964	27.10	5.78	Ⅱ	
樋門橋	東栄中市線	1964	5.60	15.50	Ⅱ	
南栄東栄線1号橋	南栄東栄線	1964	2.50	11.70	Ⅱ	
豊年橋	本町白石2号線	1938	3.50	5.90	Ⅲ	
白石7号線1号橋	白石7号線	1964	3.40	8.60	Ⅲ	
大樋筋1号橋	北栄西栄1号線	1960	5.10	5.60	Ⅱ	
北栄新町1号線1号橋	北栄新町1号線	1955	4.10	7.90	Ⅲ	
西栄東栄2号線1号橋	西栄東栄2号線	1964	5.20	6.30	Ⅰ	
本流橋	西栄東栄2号線	1955	4.40	10.35	Ⅲ	
二井橋	元町木野線	1962	4.50	5.80	Ⅰ	
玖波青木線2号橋	玖波青木線	1970	4.90	16.20	Ⅱ	
立戸11号線1号橋	立戸11号線	1964	2.50	3.70	Ⅲ	
明治新聞大人原線1号橋	明治新聞大人原線	1960	8.50	2.96	Ⅱ	
玖波中学校線1号橋	玖波中学校線	1964	3.00	7.60	Ⅱ	
土石川橋	大人原1号線	1950	9.80	6.80	Ⅱ	
大竹駅自由通路	新町西栄線	2023	114.00	4.00	Ⅰ	

※点検結果(損傷度)判定区分

- ・Ⅰ(健全)…構造物の機能に支障が生じていない。
- ・Ⅱ(予防保全段階)…交通に支障はないが、損傷が進行しているため、対策の可否を検討する必要がある。
- ・Ⅲ(早期措置段階)…損傷が大きく、このまま放っておくと、構造上の問題が生じる恐れが懸念され、早急な対応の必要がある。
- ・Ⅳ(緊急措置段階)…構造物の機能に支障が生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態であり、直ちに「通行止め」等の通行規制を実施する必要がある。